


**紀南生コンクリート協同組合が上富田町  
で「企業の森」による森林保全活動の実  
施を決定！**


このたび、紀南地方で生コンクリートの製造販売をされている事業者で構成する**紀南生コンクリート協同組合**が、**上富田町**において、県が進める「企業の森」事業を活用し、森林保全活動を実施することになりました。  
**「生コン組合『40周年の森』」**の活動は、水源林として整備することを目的として、今後10年間にわたり、ウバメガシ、ヤマザクラ、イロハモミジ等を育林していく森林保全活動です。  
 今回の紀南生コンクリート協同組合の参画により、**参画団体数は53団体、活動場所は54カ所**となります。

■「生コン組合『40周年の森』」の概要

① 実施地の概要

西牟婁郡上富田町生馬字黄金倉の山林 約0.87ha（民有林）

② 実施計画

平成22年10月に植栽を実施し、以降10年間にわたって森林保全活動を行う。

- ・ 植栽樹種及び本数  
 ウバメガシ、ヤマザクラ、イロハモミジ等 約1,800本
- ・ 植栽や下草刈り等の作業及び現場管理等については、西牟婁森林組合に委託する。
- ・ 組合員や組合員の家族が植栽や下草刈り等の作業に参加する。

■森林保管理に係る協定の調印式

平成22年6月30日（水）14：00～  
 森林保全・管理に係る協定の調印式（紀南生コンクリート協同組合）

- ・ 場 所：和歌山県庁本館3階 知事室
- ・ 出席者：紀南生コンクリート協同組合 理事長 丸山博之  
 上富田町長 小出 隆道  
 和歌山県知事 仁坂 吉伸  
 西牟婁森林組合 代表理事組合長 近藤 新治  
 土地所有者 他

